

# 持続可能な社会の構築へ寄与する製品

## 基本的な考え方

日本製紙グループの製品群は、再生可能なバイオマス資源である木質原材料を使用し、かつリサイクルが可能であることから、“持続可能な社会の構築”と高い親和性があります。その上でさらに、グループ各社において、原材料の調達、製品の製造、使用、使用後、廃棄などの各段階で環境に配慮した製品の開発を進めています。

例えば、従来のプラスチック製品を紙化することでバイオマス比率が向上し、原料は持続可能なものとなります。使用後のリサイクルも可能で廃棄物の量を減らすことができます。また、形状を工夫し、積載効率を向上させることで輸送時のCO<sub>2</sub>排出量の削減につながります。

製品のライフサイクルから見る環境配慮



### 事例 紙パック製品の認証取得(日本製紙(株))

日本製紙(株)紙パック営業本部は、PETボトルや金属缶の容器に対する環境面での優位性を訴求し、紙パック製品の評価と企業イメージを向上させるため、国際的な森林認証制度であるFSC®(FSC®C128733)とPEFC(PEFC/31-31-171)のCoC認証を2016年

2月に取得しました。2020年度には全てのお客さまに森林認証マーク付き紙パックを供給することを目指して\*取り組んでいます。

\*2019年度実績で当社紙パック製品約10億個(前年度約5億個)に森林認証マークを付与しました

### 事例 新たな差替え容器SPOPS®(日本製紙(株))

日本製紙(株)は、シャンプーなどの商品に使用されている詰め替えパウチに代わる、新たな差し替え容器「スポップス」を開発し、商品化しました。中身を入れ替えることなく、カートリッジを交換するだけで補充が完了します(図参照)。スポップスは、詰め替えに要する時間の短縮、液残りが少ない形状、安定した形状でコンパクトな収納など、お客さまにとっての使いやすさの向上を図っています。2019年12月以降、ボディソープやホテル向けアメニティなどに採用され、販売

活動を本格化しています。



**POINT** **環境配慮ポイント**  
 海洋プラスチックごみ削減、リサイクル性向上、梱包容積削減(輸送効率向上)

➔ <https://www.nipponpapergroup.com/products/package/development/spops.html>

### 事例 紙製バリア素材「シールドプラス®」シリーズ(日本製紙(株))

日本製紙(株)は、長年培ってきた製紙技術と塗工技術を応用し、「紙」にプラスチック並みのバリア性を付与した環境にやさしい包装材料「シールドプラス®」を開発しました。この包材は、各種バリアフィルムに相当するバリア性を有しており、バリアフィルムの代替として使用可能です。2017年11月より販売を開始し、菓子類や日用品の包装材料として採用されています。また、当社グループの十條サマー社(フィンランド)においても、設備投資を行い、欧州での本格的な生産開始を目指します。

さらに当社は、より高いバリア性を有する「シールド

プラスプレミア®」の量産化に向けた開発に取り組んでいます。



【採用事例】もっとやさしい鶏飼いせんべい(株)長良園



【採用事例】カカオ70%チョコレート(Conche)



#### 環境配慮ポイント

海洋プラスチックごみ削減、リサイクル性向上

➔ [https://www.nipponpapergroup.com/products/package/thick\\_paper/post.html](https://www.nipponpapergroup.com/products/package/thick_paper/post.html)

### 事例 “紙だけでパッケージができる”ヒートシール紙「ラミナ®」(日本製紙(株))

日本製紙(株)は、長年培ってきた製紙技術と塗工技術を応用し、プラスチックを用いずに、「紙」だけでパッケージができる「ラミナ®」を開発しました。この包材は、「紙」が基材で、ラミネート加工をすることなく、パッケージにすることができます。バリア性が不要な

食品の二次包装や日用品、雑貨など幅広い用途での適用が可能です。



#### 環境配慮ポイント

海洋プラスチックごみ削減、リサイクル性向上

➔ [https://www.nipponpapergroup.com/products/package/thick\\_paper/lamina.html](https://www.nipponpapergroup.com/products/package/thick_paper/lamina.html)

### 事例 新しい紙容器無菌充填システム「NSATOM®(えめえすアトム)」(日本製紙(株))

日本製紙(株)と四国化工機(株)は、固形物・長繊維・高粘度な内容物の充填に対応できる、紙容器無菌充填システム「NSATOM®」を開発し、市場に投入します。

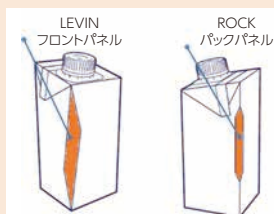
今回新たに開発した「NSATOM®」は、形状を工夫することで、消費者の健康志向の高まりによる、固形物・長繊維・高粘度な製品へのニーズを充足させ、さら

に再封性を有していることから携帯が可能となりました。プラスチック容器に代わる紙容器として幅広く提案していきます。

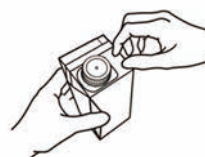


#### 環境配慮ポイント

海洋プラスチックごみ削減、リサイクル性向上



アイキャッチ性向上  
左右どちらの手でも持ちやすい



軽量で開けやすい口径



独自の口径配置と  
形状デザインで中身を出やすく

➔ [https://www.nipponpapergroup.com/products/paper\\_pak/nsatom/nsatom.html](https://www.nipponpapergroup.com/products/paper_pak/nsatom/nsatom.html)

### 事例 新しい機能性材料「ミネルパ®」(日本製紙(株))

日本製紙(株)は、これまで培ってきたパルプや無機物の製造などの製紙技術を応用し、木材パルプ(セルロース繊維)の表面に無機粒子を高密度に定着させた新素材「ミネルパ®」を開発しました。

「ミネルパ®」は、循環型の天然繊維である木材パルプをベースにし、パルプならではの成形性と、消臭抗菌・難燃・X線遮蔽・抗ウイルスなど無機物由来のさまざまな機能を併せ持つ機能性素材です。

➔ <https://www.nipponpapergroup.com/research/organize/minerpa/>

2018年には、富士工場に実証生産設備を設置し、スケールアップした実証試験を進めています。実証生産設備は年間約450トン以上の生産能力を持ち、事業化へ向けて本格的なサンプル供給体制を整えました。



#### 環境配慮ポイント

「再生可能な木材繊維」をベースとした機能性素材

### 事例 紙製ストロー「シルフィール®」・「NPナチュラル™」(日本製紙(株))

日本製紙(株)は、近年急速に高まる脱プラスチック需要に応え、口当たりが良く耐久性の高い紙製ストローを開発し、2019年より販売を開始しました(国内生産「シルフィール®」、海外生産「NPナチュラル™」)。

「シルフィール®」は、レストランやカフェ、ショッピングセンターのフードコートなど複数店舗で採用されています。また、2019年第32回小学館DIMEトレンド大賞で「日用品部門賞」を受賞しました。



#### 環境配慮ポイント

海洋プラスチックごみ削減、リサイクル性向上、森林認証紙使用\*  
※持続可能な森林経営由来の紙であることを第三者が認証したもの



【採用事例】AlohaTable(撮影協力 AlohaTable代官山店)

➔ <https://www.nipponpapergroup.com/products/paperstraw/>

### 事例 長尺トイレットロール「スコッティ®フラワーパック3倍長持ち4ロール(ダブル)」(日本製紙クレシア(株))

日本製紙クレシア(株)は、お客さまにとっての使いやすさを高めると同時に環境負荷の低減に貢献する、長尺トイレットロールを開発・販売しています。

「スコッティ®フラワーパック3倍長持ち4ロール(ダブル)」は、1ロールの長さが従来品の3倍のため、取り替えの手間が少なく、また、収納スペースが削減できるため、空いたスペースを有効活用できます。コンパクトに持ち運びもでき、お客さまにとっての使いやすさを

➔ <https://scottie.crecia.jp/3bai/smp/>

高めています。さらに、ロールのコア芯などの副資材削減や、配送時の積載率の向上によるCO<sub>2</sub>削減など、環境負荷の低減\*にも貢献できます。

\*スコッティフラワーパック12ロール(ダブル)との比較



「スコッティ®フラワーパック3倍長持ち4ロール(ダブル)」



#### 環境配慮ポイント

省資源、積載率の向上(輸送効率向上)